

2015年11月10日

フィリピンでの教育セクターにおける「減災・レジリエンス・フォーラム」に参加しました（フィリピン国）

キーワード：海外、学校防災



台風ハイアンから2周年を迎えた2015年11月11日、フィリピン教育省において、JICA、シーズアジア (<http://www.seedsasia.org/category/phili>

[ppines](http://www.seedsasia.org/category/phili))、教育省の主催による Disaster Risk Reduction and Resilience in Education Forum が開催されました。フィリピンの教育省による防災ガバナンス強化の取組み、兵庫県の阪神淡路大震災から20年の取組み、気仙沼市における持続発展可能教育（ESD）と防災の連携事例、フィリピンにおける学校防災、地域防災の取組みについて経験の共有、パネル討議が行われました。桜井准教授もコメンテーターとして参加し、フィリピンの教育セクターにおける防災の主流化に向け、学校と地域の連携、現地のオーナーシップ、活動による効果の検証の重要性について言及しました。教育省関係者、地域教育事務所、ドナー関係者等総勢200名以上が参加し、活発な意見交換が行われ、防災に対するフィリピン教育関係者の積極的な取組みが伺われました。